

## 10 月 11 日：VN 指数は底堅く推移 (VN-Index +0.16%)

- これまで通り 1,300 ポイントの抵抗線が意識され、本日の VN 指数は小幅高で開始した。取引は依然として活発でなく、前日終値付近を力なく推移した。
- 不動産セクターが唯一顕著な上昇を見せたが、反対に銀行、小売セクターがそれを押し下げた。
- しかし、後場には買い圧力が強まり始め、指数を徐々に上昇させていった。
- 金融、食品・飲料、資本財・サービスセクターが本日の市場の上昇ドライバーとして活躍した。
- 195 銘柄が上昇、160 銘柄が下落、89 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は大幅に下落し、39.4%減の 13.2 兆ドンとなった。

### VN30 指数が市場をけん引 (VN-30 +0.14%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、15 銘柄が上昇、12 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずだった。
- VHM (+3.44%)、VRE (+2.98%)、VJC (+2.74%)が主な上昇銘柄。
- 一方で POW (-2.33%)、FPT (-1.48%)が上昇の重しとなった。

### セクター・個別株の動き

- VHC (0.00%)は 2024 年 9 月の売上が前年同月比+6%の 9,300 ドンに達したと明らかにした。麺・ライスペーパー部門 (同+213%)、白身魚製品部門 (同 10%)、その他部門 (同+57%) の売上が寄与した。
- VHM (+3.44%)は 2 度目となる書面での株主意見収集の基準日を 10 月 23 日に設定した。権利落ち日は前日の 22 日であり、1 株につき 1 議決権が付与される。
- 外国人投資家は 3,180 億ドンの売り越し。VHM (+3.44%)、FPT (-1.48%)、SSI (-0.36%)の売り越しが影響した。一方、MSN (+1.37%)以外への買い越しは軽微であった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。